

(別紙) 第66回関東甲信越ブロック家畜保健衛生業績発表会 発表内容

発表時間 (予定)	No.	演 題 名	所 属
9:50 ~ 11:50	1	大脳皮質壊死症が発生した黒毛和種一貫農場への対応	群馬県
	2	管内3農場における牛伝染性リンパ腫(EBL)清浄化に向けた取組	長野県
	3	一酪農場とともに取り組んだ牛伝染性リンパ腫清浄化対策	群馬県
	4	管内養豚場における豚熱ワクチン追加接種の効果検証及び今後の指導方針	茨城県
	5	管内におけるPRRS対策の現状と課題	栃木県
	6	豚熱ワクチン免疫付与に影響する因子の検討～養豚経営からのアプローチ～	長野県
	7	野生いのししのアフリカ豚熱陽性確認時に係る通行制限等の実施方法の検討	埼玉県
	8	民間活力を導入した高病原性鳥インフルエンザ発生時のサブステーション運営	千葉県
	9	管内養豚場における分割管理への取組状況	栃木県
	10	養鶏場密集地域を中心とした高病原性鳥インフルエンザ対策へのドローンの活用	千葉県
11:50~13:00	休 憩		
13:00 ~ 15:00	11	管内採卵鶏農場におけるサルモネラ分離状況と対応事例	山梨県
	12	鶏卵出荷量の確保を目的とした1養鶏場における分割管理の取組	新潟県
	13	畜産農家における外国人従業員の業務実態調査と衛生意識向上の取組	栃木県
	14	都民サービス向上と業務効率化を目指したチャットボットの導入	東京都
	15	初動防疫対応における農場内360度動画の有用性の検討	埼玉県
	16	公務災害防止に向けた取り組み	東京都
	17	みんなで学ぼう水濁法 ～管内特定施設への取組み～	神奈川県
	18	特定家畜伝染病発生時に備えた取り組み	山梨県
	19	県内の肉用繁殖牛における牛伝染性リンパ腫ウイルスの感染状況とその特徴	茨城県
	20	迅速なフィードバックと対策で清浄化を達成した <i>Salmonella</i> Dublinによる牛のサルモネラ症	新潟県
15:00~15:20	休 憩		
15:20 ~ 17:20	21	簡易抽出法を用いた牛伝染性リンパ腫ウイルスリアルタイムPCR法の検討	東京都
	22	自動核酸抽出機を用いたヨーネ菌遺伝子抽出法の検討	新潟県
	23	2ヶ月齢でヨーネ病の病理学的病変を認めたジャージー種子牛の一例	山梨県
	24	<i>Neospora caninum</i> が関与した流産多発事例の病理学的検索とPCRの活用	神奈川県
	25	一酪農場にみられた輸入ストローによるライグラススタグガー及びフェスクフット症例	群馬県
	26	茨城県で3年ぶりに発生した大規模養豚場での豚流行性下痢	茨城県
	27	接種開始から5年が経過した埼玉県における繁殖豚の豚熱ワクチン抗体価分布解析	埼玉県
	28	農場毎の母豚の豚熱抗体価の現状	神奈川県
	29	千葉県内で <i>Enterococcus cecorum</i> が分離された2症例	千葉県
	30	県内の野生いのししにおける豚熱ウイルス感染状況の推移	長野県
17:50~18:20	講評及び表彰式		
18:20~18:30	閉会式		

※発表時間は前後する場合があります。